



「いつまでテレビ観みているの？ はやく勉強しなさい！ 宿題、終わったの？ 今週の水曜日からはテストでしょ？ がんばらないと、また点数が下がるわよ！」

わかってはいても、こんなふうにつぎつぎと小言をいわれると、ついつい言い返してしまうのが人間というもの。「うるさいなあ。いまやろうと思っていたところなのに・・・」このあとの展開は容易に想像がつかます。ひとしきり小言を聞いたあとで机に向かうと、なんだか情けないやら腹が立つやらで、勉強にも集中できません。こんな経験、一度や二度はあるでしょう。



さて、テレビのドラマやCMなどで、会社帰りにオトナたちがビールのジョッキを持って、「カンパ～イ！」「(ゴクゴクゴク) ぷはあ～っ！ うんめえ～！」な～んて、やっているシーンを観たことはあるでしょう。「あ～あ、きょうも忙しかったなあ。」きょうも一日、朝からがんばってたくさん仕事をした、だからこそ、仕事が終わったあとの一杯がおいしいのです。つまりこれは、がんばった自分へのささやかなごほうびなのです。

順番を逆にしてしまったらどうでしょう。「仕事のあとの一杯」は「ごほうび」として許されるだろうけれど、もしこの順番を逆にして、お酒を飲んでから仕事に行ったら、かなりマズいことになります（たぶんどんな会社でも、厳しいおとがめを受けて、下手をしたらクビになります。）別のたとえにしましょう。思い切りスポーツをして、汗をダラダラ流したあとの一杯の水は何とおいしいことでしょうか。そろそろみなさんも、何が言いたいか、わかってきたでしょう。ちゃんと宿題を終わらせて、「あら、よくがんばったね」とほめられて、それから寝る時間までのひとときにテレビを観るのと、先にテレビを観て、「いつになったら勉強するの？」としかられて机に向かうのと、どちらの方が気分がいいと思いますか。同じテレビを観るにしても、やるべきことをやってから観た方が楽しいと思いませんか。

まあ、そうはいつでも、みなさんは朝から学校に通い、疲れて帰ってきて、そこから塾に通ったりするわけですから、「先に宿題をやったほうがよい」と言われても、「テレビくらいちょっと観させてよ」「30分だけでいいからゲームやらせてよ」、という気持ちになるのもよくわかります。その気持ちがよくわかるからこそ、あえてひとつだけ提案をしましょう。まずは「机に向かう時刻を決めること」です。

**来年度の学テ
1か月遅れで
5月27日実施**

来年度の「全国学力・学習状況調査」（全国学力テスト）の実施日について、文部科学省は10日、予定していた来年4月20日から約1か月遅らせ、同5月27日に行うと発表した。新型コロナウイルスの感染拡大に
伴う長期休校を受け、新学年が始まる時期に、前の学年の学習の遅れを取り戻す期間が必要と判断した。小中学校への成績提供も、例年より1か月ほど遅い同8月中下旬となる見通し。
全国学力テストは毎年4月、小学6年生と中学3年生を対象に、原則として国語と算数・数学を実施している。今年は感染拡大のため中止となった。